

---

「**網膜動脈分枝閉塞症における光干渉断層計と多局所網膜電位図を用いた黄斑部微小循環と機能の評価**」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの検査データを用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、**埼玉医科大学病院 IRB**の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2021年10月07日から2023年1月11日の期間に**アイセンター**を受診し、網膜動脈分枝閉塞症（BRAO）と診断され、検査を実施した18歳以上の患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

BRAO眼において、光干渉断層計アンジオグラフィー（OCTA）および、多局所網膜電位図（mfERG）による網膜局所微小循環と電気生理的反応についてそれぞれ層別解析を行い、それらの関係性を調べること。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後 ~ 2023年12月31日

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

試料 : 該当なし

情報 : 矯正視力、眼底写真、光干渉断層計アンジオグラフィー画像、多局所網膜電位図記録  
この研究で得られた患者さんの情報は、**アイセンター**において、研究責任者である**篠田啓**が、個人が特定できないように配慮した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

BRAO病と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院 **アイセンター** **篠田啓**（研究責任者）

#### 4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> **【埼玉医科大学病院】** 病院長 **篠塚 望**

## お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 眼科 天木春奈（担当者氏名）

住所：〒350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1295（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：網膜動脈分枝閉塞症における光干渉断層計と多局所網膜電位図を用いた黄斑部微小循環と機能の評価

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 アイセンター 篠田啓